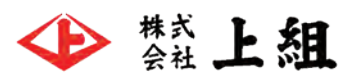


CORPORATE PROFILE



兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1番11号
www.kamigumi.co.jp



本店ビル



1867(慶応3) 運上所出入りの貨物の運搬を命ぜられ「神戸浜仲」(上組の前身)として創業。

1873(明治6) 上組と改称。神戸外国人居留地に寄場新築。

1882(明治15) 上組の社是ともいべき「寄場取締規則」を制定。

1899(明治32) 「仲間規約」を制定。

1906(明治39) 上組合資会社を設立。

1911(明治44) 「総社員申合規約」を制定。

1919(大正8) 鉄道省公認運送取扱人となる。

1925(大正14) 本店事務所を現在地に新築移転。

1948(昭和23) 第二次世界大戦終戦後、港湾運送事業を総合的に再開。商号を上津合資会社と改称。

1950(昭和25) 通運事業免許取得。貨物自動車運送事業再開。倉庫業を開始。

1952(昭和27) 商号を上組合資会社に復元。

1954(昭和29) 倉庫証券発行許可取得。

1961(昭和36) 自動車部の業務を分離し、上組陸運株式会社を設立。

1965(昭和40) 上組土建株式会社と合併し組織変更、商号を株式会社上組と改称。

1969(昭和44) 内航海運業務を分離し、上組海運株式会社を設立。

1971(昭和46) 東京、大阪証券取引所市場第二部へ株式上場。

1972(昭和47) 東京、大阪証券取引所において第一部銘柄の指定を受ける。シベリアランドブリッジサービスを開始。ドッドウェル上組エアカーゴ株式会社〈現：上組航空サービス株式会社〉を設立。

1973(昭和48) インドネシアにジャカルタ駐在員事務所を開設。

1979(昭和54) 陸送業開業。

1982(昭和57) シンガポールに合併会社 Kamigumi Singapore Pte. Ltd.を設立。

1983(昭和58) マレーシアに合併会社 Kamigumi Multi Trans Sdn. Bhd.〈現：Kamigumi (Malaysia) Sdn. Bhd.〉を設立。

1985(昭和60) 中国に北京駐在員事務所を設置。香港に現地法人上組(香港)有限公司を設立。

1988(昭和63) 台湾に合併会社 台湾上組航空貨運承攬股份有限公司〈現：台湾上組股份有限公司〉を設立。タイに合併会社 Thai Logistics Service Co., Ltd.を設立。

1990(平成2) タイに合併会社 Eastern Sea Laem Chabang Terminal Co., Ltd.を設立。

1992(平成4) 新本社ビル竣工。東京支社ビル〈現：東京本社ビル〉竣工。上津興産株式会社〈現：株式会社カミックス〉を設立。

1995(平成7) ベトナムに合併会社 Vietnam-Japan International Transport Co., Ltd.を設立。中国に合併会社 上海上組物流有限公司を設立。

1996(平成8) 中国に合併会社 天津豊田物流有限公司を設立。

2003(平成15) 当社単独運営による神戸コンテナターミナル(PC18)を開設。

2004(平成16) 当社単独運営による東京コンテナターミナル(中央防波堤内)を開設。東京本社を開設。

2010(平成22) サニーブレイス事業部を設置し、不動産事業を本格開始。

子会社(カミックス)による岩川醸造株式会社全株式取得。中国に上組国際貨運代理(上海)有限公司を設立。

2012(平成24) 香港にアジア統括支社を設立。倉庫屋根を利用した太陽光発電事業を開始。

2013(平成25) ベトナムに合併会社 Kamigumi (Vietnam) Co., Ltd.を設立。ミャンマー国内でトラック輸送の合併事業を開始。

2014(平成26) インドネシアにPT. KAMIGUMI LOGISTICS INDONESIAを設立。

2015(平成27) マレーシアにKAMIGUMI GLOBAL SOLUTIONS (MALAYSIA) SDN. BHD.を設立。

2017(平成29) 東京港中央防波堤外側に上組東京コンテナターミナル(Y1)を開設。創業150年を迎える。

2018(平成30) 米国に現地法人Kamigumi USA Inc.を設立。メルセデス・ベンツ日本の日立VPC事業を取得し、エムビー・サービス日本株式会社として子会社化。

2022(令和4) 東京証券取引所の市場区分の見直しにより市場第一部からプライム市場へ移行。株式会社丸和運輸機関(現：AZ-COM丸和ホールディングス株式会社)と資本業務提携。



上組のあゆみ

総合物流のフロンティア

当社はグローバル経済に必要不可欠な国際物流の担い手として、日本の産業構造の変化やお客様ごとの多様なニーズに対応するために様々な工夫をこらし、あくなき挑戦と成長を繰り返してきました。

上組の由来

創業は、1867(慶応3)年。神戸港開港とともに神戸税関の前身となる「外国人交易の荷物運上所」が設置され、貨物運搬を命じられたのが当社の前身である「神戸浜仲」でした。やがて神戸港の発展に伴い、上方(東部)地域の寄場が中心になったことから、名称を「上組浜仲」と改称しました。これが現社名「上組」の由来です。





企業理念 常に時代の風を読み、
変化する社会の要請に即応しながら、一歩先のテーマに取組み、
企業価値の向上と、経営の安定に努め、ひいては豊かな社会の実現に貢献する

経営方針 物流を総合的にマネジメントできる企業として、国内外のハード、ソフトの増強、
人材の育成に努め、グローバル企業としての価値を高めるとともに、
企業の社会的責任(CSR)を果たし、企業価値の更なる向上を図る

トップメッセージ



お客様のために、物流の変革に挑み続ける

1867年の神戸開港以来、上組は150年余りにわたり、日本の物流の最前線を走り続けてまいりました。港の「現場」で世界の海と国内を結ぶ物流の要を担い、途切れることなく荷を動かし続けてきた歩みは、お客様や社会から積み重ねてきた「信頼」そのものです。

いま、物流業界は大きな転換期にあります。労働環境の変化やデジタル化、環境対応といった難題が山積みしています。このような中でも、お客様や社会のニーズに寄り添い、港湾を通じてお客様同士を繋ぐ新しい価値を提供し、豊かな社会の実現に貢献していきたいとの思いから、私たちは「よりそい、つなぐ。あたらしい力になる」を存在意義(パーパス)に掲げました。

単に物を運ぶだけでなく、お客様と真摯に向き合い、物流の仕組みそのものを最適化し、社会に豊かさを循環させる存在を目指します。

上組グループは「現場」の力を信じ、積み上げてきた「信頼」を大切にしながら、変化を恐れずに挑戦し続けてまいります。

引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(右) 代表取締役会長CEO 深井 義博
(左) 代表取締役社長COO 田原 典人

(存在意識) パーパス よりそい、つなぐ。あたらしい力になる

Word 01 よりそい	当社はお客様に徹底的に「よりそう」ことで、多くのお客様に選んでいただき、社会への貢献を果たしてきた自負があります。「よりそう」姿勢は、当社がお客様へ価値を提供する上での根幹であり、今後も大切にしていくなすべきものととらえています。
Word 02 つなぐ	当社は創業以来、港湾を起点に事業活動を行ってまいりました。港湾は、国を超え、お客様同士やその先の生産者と消費者を「つなぐ」結節点であり、社会において欠かすことのできないインフラです。これから先も、物流をはじめとした事業を通じて「つなぐ」価値を提供し、豊かな社会の実現に貢献していく決意を込めています。
Word 03 あたらしい力になる	社会やお客様のニーズは時代とともに変化していきます。この中で当社が社会の中での役割を果たしていくためには、自らも挑戦と変革を続けていかねばなりません。当社自身が進化を続けることでお客様の変化を支え、時にはお客様とともに社会の発展を実現する「あたらしい力」になり続けたいという想いを込めています。

お客様の物流システム 構築ニーズに応えるために

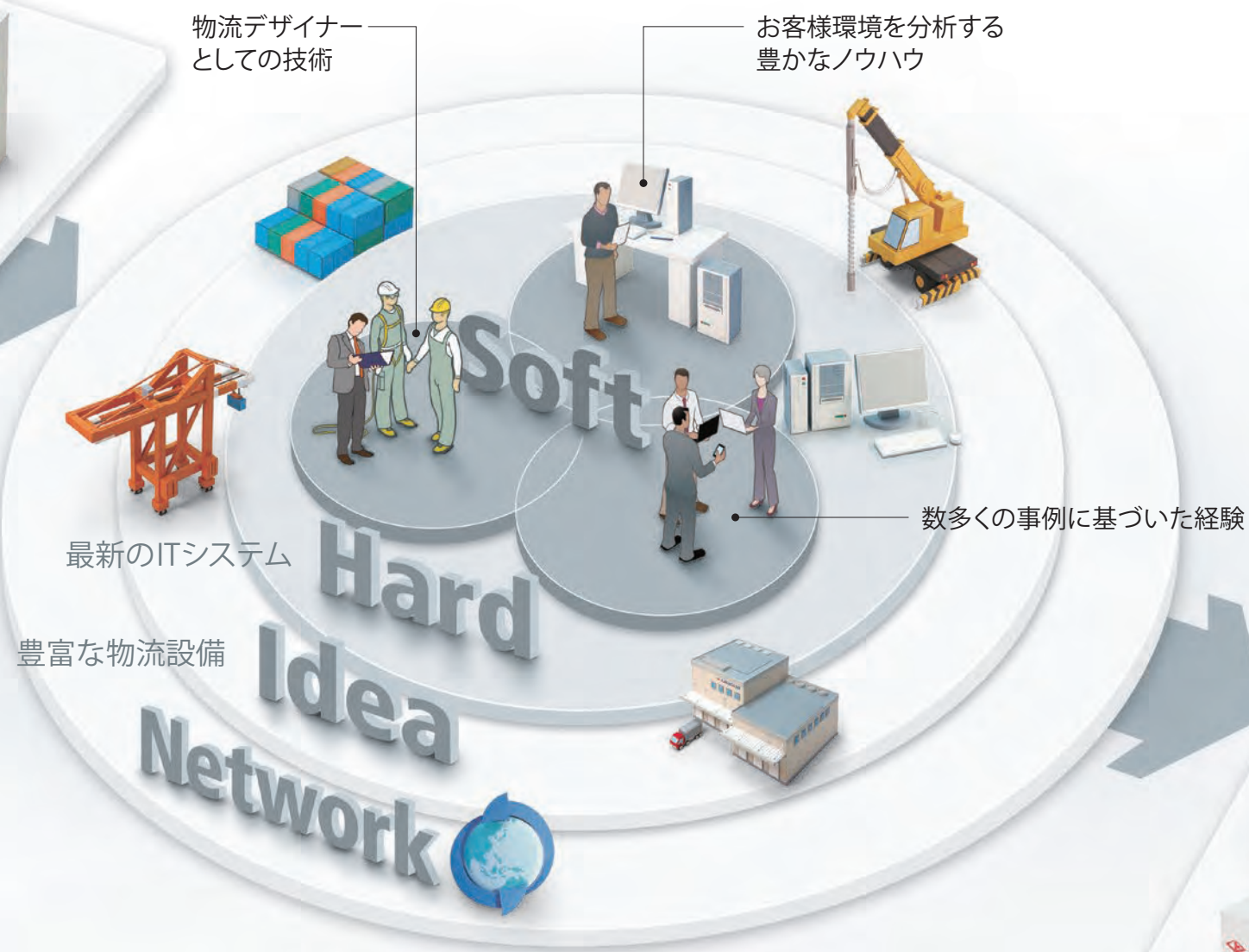


お客様によって、抱えている物流課題は異なります。当社は、お客様ごとのお悩みを詳しくお伺いし、付加価値の高い物流システムを企画・提案することで、お客様の業務効率化、コスト削減に貢献します。

上組の強み① デザイン物流

お客様のニーズに最適な物流を 提案する上組の「デザイン物流」

お客様のニーズに応えるためには、お客様を取り巻くモノの流れを把握・分析する豊かなノウハウがあること、豊富な物流設備、最新のITシステムの提供はもちろん、お客様のコスト削減や環境負荷低減のアイデアを積極的に提案できることが必要です。当社は、物流デザイナーとしての技術と、創業以来培ってきた豊かな経験をもとに、独創的な総合物流サービスをデザインしていきます。



Solutions

グローバルな物流をデザイン

当社が目指す「物流」は、「地球規模」のモノの流れをつくるということ。目的地までの物流に必要な輸送手段を「トータルパッケージ」で提供する、複合一貫輸送の担い手として、またグローバル経済に必要不可欠な会社として、さらなる飛躍を目指します。



グローバル企業として 国際複合一貫輸送ネットワークを拡大

当社は現地法人・事務所の設置や、世界各国の企業との業務提携を通じて、国際複合一貫輸送の輪を拡大しています。現在では全世界に40箇所の拠点を置く国際物流網を形成。多国間貿易の国際物流コーディネーターとして、積極的に海外拠点の開発を推進し、国際ネットワークの拡大と強化に取り組んでいます。

北米・中南米



たとえば、
中国で——

日本向けはもちろん、アメリカ・欧州・東南アジア・アフリカと、全世界向けの3国間輸送にも豊富な経験を持ち、中国国内にも幅広い輸送ネットワークを構築しています。現在、最も注力しているのは流通・小売り業種を主なターゲットとした、ピース単位での仕分け・在庫管理・流通加工・店舗別出荷などの3PL事業です。また、様々な業務上の問題は全て数値化し、KPI(Key Performance Indicators: 重要業績評価指標)を定めて、現場の見える化と業務の改善を図っています。



上海での自社トラックによるチルド品配送

アジア・オセアニア

たとえば、タイで——



レムチャバン港でのコンテナ荷役

多くの日系企業の進出を背景に、自動車や電気関連部品、また住宅資材から、雑貨・食品まで幅広く取り扱っています。お客様がタイに進出される際のBOI (Board of Investment) 申請のお手伝いをはじめ、輸出入から倉庫作業や輸送、設備据付・入替作業まで一貫作業の提案も行っています。「周辺諸国のハブとしての発展」を目指すという政府戦略を受けて、タイにおけるロジスティクスには、今後、さらなる成長が期待されています。

ヨーロッパ・中東・アフリカ

たとえば、ドバイで——

大型複合火力発電所の機器一式や太陽熱・太陽光プラント輸送、ケーブルなどの重量物輸送・据付業務など、豊富な資源・資金を背景に躍動し続ける中東各国の国づくりの一端を担っています。世界最速のスピードで建設されたドバイ・メトロ約60kmの高架橋セグメントの輸送など、巨大プロジェクトが多いのも特徴です。



大型複合火力発電プラントのボイラー輸送・据付

豊富な保有施設と物流機器による 多種多様な取扱実績

当社の強みである青果物をはじめ、多種多様な貨物の取扱いでお客様をサポートします。
コンテナから機械、プラント、鉄鋼製品、木材、また冷凍食品や穀物など、幅広い貨物の取扱実績を誇ります。
また、港運業者としては珍しいプライベート・コンテナ・ターミナルを保有。
ITを駆使した最新鋭のオペレーション・システムを導入し、集荷や倉庫搬入など
港湾業務の一切を当社が担当することによって、作業時間の短縮、コストの削減を実現しています。

生花類

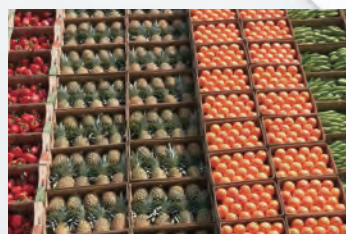
輸入から検品、仕分け、出荷まで、スピーディな荷捌と適切な品質管理を行い、デリケートな生花の品質を落とさないよう貨物のケアに努めています。



総合物流サービス ▶ P11

青果物

神戸港における当社のバナナ輸入取扱いのシェアは、実に95%以上。「食の安全」を大切に、輸入青果物の本船荷揚げから保管・加工・出荷まで、徹底した温度管理により貨物の品質を保つ「コールド・チェーン」の構築にも取り組んでいます。



重量貨物

発電所プラント、産業機器、化学プラント機器、鉄道車両など、当社には数多くの大型産業機器輸送のノウハウが蓄積されています。大型特殊車両を利用した重量貨物の運搬をはじめ、「安全」と「品質」をテーマに幅広い業務に対応しています。



重量貨物輸送サービス ▶ P17



ばら貨物

本船で運ばれてきた小麦・大豆などの穀類を専用機器で荷揚げし、サイロでの保管を経て、お客様にお届けします。食品・飼料メーカー様の必要に応じ、国内流通の中間基地として貨物の保管・運搬を担っています。

建設機工

工場・倉庫などの設計・施工から解体撤去、各種産業設備・機器の製作据付や運搬に伴う据付工事など、物流を含めたトータルな建設機工業務で、発電所や交通機関などの社会基盤整備にも貢献しています。



建設機工サービス ▶ P19

自動車

輸出用の完成車・中古車の、陸上輸送から通関、船積み業務までを一貫して行います。保有する自動車輸送専用車で輸送ののち、輸出車専用ヤードにて一旦保管し、専用船に積み込み輸出します。



製鉄原料・製品

お客様の工場・倉庫などの構内で発生する本船からの原料受入、原料ヤードから各加工工程への運搬、製品の出荷に至るまでの運搬・輸送業務を、トータルにカバーしています。



工場構内サービス ▶ P15

その他サービス ▶ P21

冷凍食品

各地の倉庫で、冷凍食品やアイスクリームなどのチルド貨物・冷凍貨物を取り扱っています。商品特性に応じ+10℃から-25℃までの室温調整が可能であり、徹底した品質管理と、正確・迅速な荷役を行います。



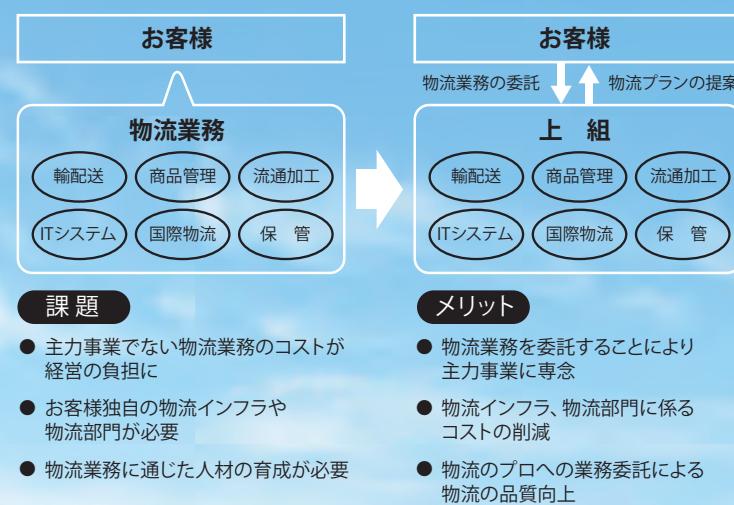
「港湾」を軸に、物流を最適化し お客様の最高の物流パートナーへ

上組は東京港・神戸港に、自社単独運営のコンテナターミナルを保有。また東京・神戸のみならず、各主要港においても、船内から沿岸荷役まで一貫して行う一般港湾運送事業者としての技術を発揮しています。

港湾運送

6大港、地方港など全国の物流拠点で港湾物流を展開

経営の効率化や物流における
ニーズの多様化などにより、
主力事業（生産・販売など）以外の物流事業の
アウトソーシングが主流となっています。
上組は豊富な物流インフラと、
世界中に広がる物流ネットワークを活用して、
お客様の主力事業を支えます。



Kobe

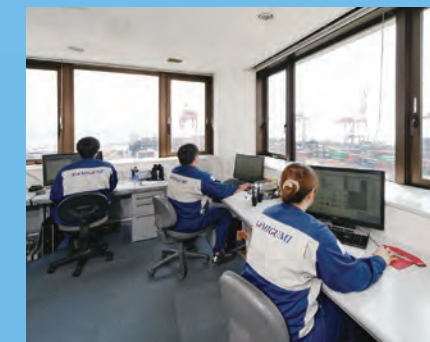
港運業者初の単独運営となった大水深・高規格の上組神戸コンテナターミナル



Tokyo

最先端の設備を凝縮した大型船専用の上組東京コンテナターミナル(Y-1)

ターミナル運営



ターミナル・コントロール
コンテナターミナルの中核部であるオペレーションセンターにて、本船の積み下ろし作業の進捗状況から、輸出入コンテナの搬入搬出スケジュールまでを一括コントロール。
オペレーターは、ガントリークレーン、トランスファークレーンなどの大型コンテナ荷役機器が効率的に動くよう指示を出します。

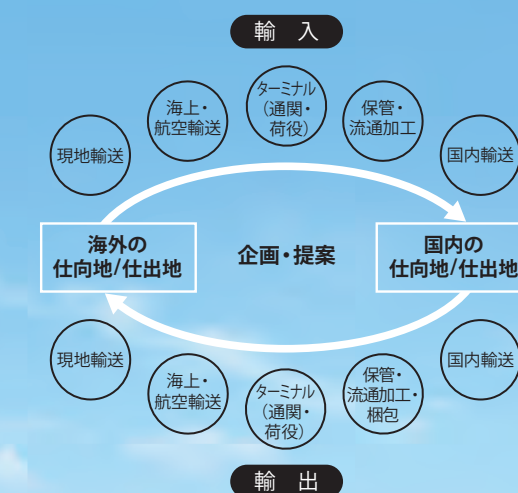
ターミナル・オペレーター（港湾荷役）

長い歴史を誇る当社の発祥は、神戸港での港湾荷役。
荷役の大半が機械化された現在も、上組の伝統・ノウハウは大きな力を発揮します。自社単独運営のコンテナターミナルだけでなく、主要港におけるターミナル・オペレーション業務でも、本船から物流センターまでの港湾荷役に加え各種書類の手続きまでトータルサポート。



輸出入・通関

一言で輸出入関連業務といっても、船会社の手配から輸出入書類の作成、税関通関申告、検疫、通関のための各種検査、保税倉庫の手配など、荷主様にとって煩雑な多くの業務・手続きを含んでいます。当社は、これらの業務・手続きを代行し、お客様のビジネスを円滑に進めるお手伝いをしています。





倉庫

多機能倉庫での保管から梱包・流通加工までをサポート

倉庫保管



常温倉庫

商品や作業に合わせた倉庫レイアウトが可能です。
一般食料品、機械類、繊維製品、化学品、石材、
木材などを取り扱っています。

定温倉庫

青果物、落花生、米、雑豆、一般食料品などの、
0℃から20℃までの温度管理を必要とする
貨物の保管に適しています。
厳密な温度・湿度調整を行い、貨物の品質を保持します。



冷蔵・冷凍倉庫

+10℃から-25℃までの温度管理を
必要とする貨物を保管します。
貨物の特性に応じ、常に最適温度となるよう、
厳密な温度管理で品質を保持します。

サイロ

大麦、小麦、コーン、大豆ミールなどの、
ばら貨物と呼ばれる貨物を保管する
円筒形の倉庫です。
厳密な品質管理によって
ハイクオリティな保管を行います。



流通加工

輸入雑貨や食品の検品・ラベル貼り作業、
アパレル製品の札付け・検針・ラッピング作業、
小口多種貨物のピッキング・
リパック作業などの煩雑な作業を、
お客様に代わって行います。



梱包

天井クレーンなどの設備を備えた梱包工場を構え、
貨物の荷姿に応じた梱包作業が可能。
神戸の梱包工場には、ダンボール梱包に対応した機器を新規導入。
より幅広い貨物に対応します。



自動車輸送

当社は保有するトラクター・トラックによる
自社サービスとしての陸上輸送を提供しています。
また、陸運部門子会社である
上組陸運株式会社及び全国の協力会社の
ネットワークにより、多種多様な
トラック輸送に対応しています。



法人向け宅配事業
「カミグミ急便」

1999年よりスタートした
「カミグミ急便」は、当社の誇る
物流ネットワークを活かした、
法人向け宅配便サービスです。
小口配送のための仕分けなど、
付帯作業もお任せいただけます。

輸送 陸上・海上・航空

最適なサービスを提供する 国際複合一貫輸送

航空輸送

東京・名古屋・関西の各国際空港に、
当社グループの航空輸送フォワーダー会社
(上組航空サービス株式会社)を配置。
お客様のニーズに合わせ、グローバルな
航空輸送も提供できます。



海上輸送 (内航船・外航船)

外航海運の利用運送事業者(=NVOCC)として、海上輸送を
中心に異なる輸送モードを組み合わせ、ドア・ツー・ドアの
国際複合一貫輸送を実現。また国内輸送においては、
子会社である上組海運株式会社をはじめ、
日本中を網羅するフィーダー・ネットワークを構築しています。



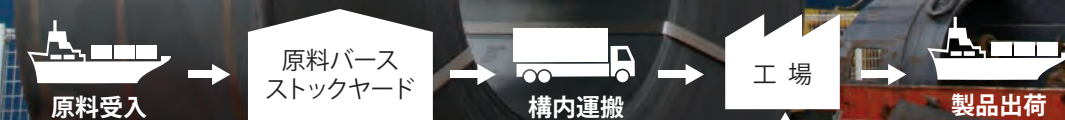
鉄道輸送

CO₂の削減など環境にも配慮する当社は、
鉄道輸送の利用運送事業許可
(神戸貨物ターミナル)も保有。
モーダルシフトによる環境対応輸送サービスもご提案します。



お客様の生産工程を 分析・把握し 生産効率の向上と 安全確保に貢献

お客様の工場・倉庫などの構内で発生する本船からの原料受入、原料ヤードから各加工工程への運搬、製品の出荷に至るまでの運搬・輸送業務をトータルカバー。お客様の生産工程を把握・分析し、生産性向上と安全確保を実現しています。



● 原料の本船荷役
(大型アンローダー・
ベルトコンベヤに
よる荷揚げ、搬入)

● 原料管理
● 構内清掃など
の環境対応作業

● 各製造工程への
原料運搬
(保有車両・
機器による
原料積み込み、
運搬作業)

↑
二次加工
● 製品の倉庫荷役
(入庫作業、在庫管理)
● 製品の二次加工など
(溶接・切断・研削など)

● 製品の船積み・荷役
(大型クレーンなど
による、本船積み
作業など)



原料本船荷役～構内への搬入

お客様の膨大な原料供給需要に応じ、アンローダークレーン(荷揚げ用クレーン)を活用して、本船からの荷揚げ作業を効率的に行っています。荷揚げした原料は、一旦原料ヤードと呼ばれる保管場所に蔵置されたあと、管理センターで集中管理されたベルトコンベヤや、搬送用大型ダンプ車両などにより、工場構内へ運搬します。

二次加工

生産工程において、鋼板の研削、切断などの加工作業を行っています。遠隔操作グラインダーによるスラブ(カマボコ板状の鋼板)の研削や、切断機による切断作業などの二次加工作業を行い、次工程へ送り出します。



製品管理・出荷業務

最終製品である厚板やコイルなどの、倉庫への入庫から在庫管理、船積みなどの出荷作業までお引き受けします。鋼管などの長大製品輸送も、当社保有の特殊車両で対応します。



環境対応作業

高まる環境対応ニーズに応えるために散水車による粉塵対策や、高所放水車による構内清掃作業にも対応しています。





重量貨物輸送サービス **Heavy Cargo Transport Services**

業界随一の技術力とノウハウで 日本の産業界に貢献

変電所プラント、産業機器、化学プラント機器、鉄道車両など、
当社には数多くの大型産業機器輸送のノウハウが蓄積されています。

保有設備

超重量貨物の輸送にも耐えられる世界最大級のユニット
キャリアをはじめ、クレーンなどの揚重機器が寄り付けない
狭い場所や屋内でも使用できる800t吊りパワーリフトなど、
重量貨物、大型貨物の輸送に必要な各種装置を保有してい
ます。そのため、工場搬出から現地据付まで、一貫してお任
せいただけます。



火力発電プラントモジュールの輸送・据付

火力発電プラントモジュール輸送、
ボイラーモジュール水切り輸送据付までの
一貫作業を行っています。
(ボイラーモジュール重量:3,820 t、直径:16m、高さ:52m)



風力発電設備の輸送・据付

風車の部材の水切り、運搬車両への積み込み、
据付場までの輸送ならびに風車の据付の
一貫輸送作業を行っています。
(発電容量:2MW、羽直径:約80m、高さ:約80m)



プラント機器の輸送・据付

国内メーカー及び海外メーカーから
海上輸送されるプラント機器の水切り、
重量物運搬車両による日本国内(納入先)への輸送
及び現地での据付までの一貫輸送を行っています。



原子力燃料の輸送

原子力発電所内で、最高レベルの
安全管理・輸送品質が要求される使用済燃料の
輸送を行っています。

工場、各種産業設備・機器の 据付工事から物流まで トータルに対応

工場・倉庫などの設計・施工から解体撤去、
各種産業設備・機器の製作据付や運搬に伴う据付工事など、
物流を含めたトータルな建設機工業務をお引き受けします。



建築サービス

住宅(個人、社宅、寮など)、倉庫(定温、冷蔵など)、
事務所施設、店舗(コンビニエンスストアなど)のように、
あらゆる施設の設計から
施工・メンテナンスを行っています。

(上) 豊橋港湾研修センター
(左下) ファミリーマート神戸六甲アイランド店
(右下) 上新電機赤穂店

解体・撤去工事

製鉄所の圧延製造ライン、土砂搬出用の
大型コンベヤ設備など、大型設備・施設の
解体・撤去を行っています。



機工サービス

製作部門
発電所向けの煙突、鉄塔、コンベヤフレーム、タンク類
など、鋼構造物の設計・施工を実施しています。

アミューズメント
全国各地で、遊戯施設の施工・メンテナンスを
実施しています。
特に木製ジェットコースターは、実に全国7施設のうち
6施設*を当社が据付けています。
※ 2013年4月時点

機工メンテナンス

製作・据付施設や、
圧延製造ライン、大型コンベヤ設備などの
メンテナンスを行っています。



港湾運送の枠をこえて 新規事業で可能性を追求

当社が取り組む、賃貸マンション、酒造などの新規事業をご紹介します。



(左) サニープレイス西芦屋(兵庫県)
(右上) サニープレイス新梅田(大阪府)
(右下) サニープレイス大阪港(大阪府)

不動産事業

“不動産の有効活用を通じて、豊かな社会生活の創造に貢献したい”との想いから、各地に賃貸マンション「サニープレイス」を展開。サニープレイス＝陽のあたる快適な居住空間＝を、上組がプロデュースします。



(左) サニープレイス加西太陽光発電所
(右上) 上組ロジスティックセンター
(右下) 神戸多目的物流センター

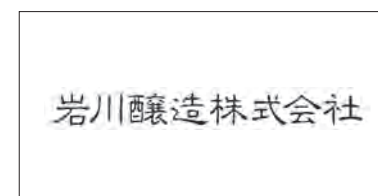
ソーラー事業

当社は、再生可能エネルギーによる地球環境負荷低減のため、自社施設・土地を活用したメガソーラー事業に参入しました。神戸市内の民間企業として初のメガソーラーであり、現在30MWの発電能力を有しております。



酒造事業

当社グループの岩川醸造株式会社は、1870(明治3)年創業の薩摩焼酎蔵元です。鹿児島県曾於市のおいしい空気と水の中、岩川醸造の本格焼酎は造られています。



外食事業

岩川醸造の本格芋焼酎をはじめ、蔵元ならではのこだわりの焼酎が楽しめる「蔵元酒場おやとさあ」。“焼酎に合う和洋折衷”をテーマに本格シェフが手掛ける鹿児島料理からイタリアンを気軽に堪能できるお店です。



農業事業

当社グループの大分港運(株)が中心となって設立した農業法人(株)サニープレイスファームでは、高糖度トマト「朱々(しゅしゅ)」の大規模栽培を行っています。今後、「朱々」を全国ブランドに育てていくとともに、地域農業の活性化や就農者の育成に努めるなど、地域社会への貢献にも取り組みます。





オランダ/ロッテルダム港

アゼルバイジャン
ロシア
トルコ
デンマーク
イギリス
オランダ
スペイン
ドイツ
南アフリカ

ヨーロッパ・
中東・アフリカ



ドバイ/ジュベール・アリ港

イラク
クウェート

シリア
サウジアラビア

ヨルダン
エジプト

カナダ
アメリカ



アメリカ/ロサンゼルス港

北米・中南米

メキシコ

コロンビア

ペルー

ブラジル

チリ

アルゼンチン



タイ/レムチャバン港

アジア・オセアニア

韓国

中国

台湾

香港

ミャンマー

タイ

ベトナム

マレーシア

シンガポール

インドネシア

オーストラリア

ニュージーランド



中国/上海港

● 駐在員事務所・現地法人
● 海外業務提携企業



オーストラリア/ブリスベン港

ネットワーク

世界と日本をつなぐ 上組のグローバルネットワーク

中国・シンガポール・タイ・ベトナムなど、成長著しいアジア諸国を中心にグループ関連企業や駐在員事務所を設置するほか、世界各国の提携企業によるネットワークの整備・拡充に注力し、着実に国際複合一貫輸送の実績を重ねています。

日本

本店

神戸

神戸支店
国際物流事業本部(阪神)
港運事業本部
重量エネルギー輸送事業本部
青果事業本部
飼料・穀物事業本部
サニープレイス事業部

姫路

広島

玉島

境港

福山

箕沖

尾道

三隅

門司

八幡

福岡

有明

八代

鹿児島

十勝

苫小牧

八戸

六ヶ所

仙台

常陸那珂

新潟

名古屋

バングラデシュ

インド

スリランカ

■ 本店/本社

● 支店

● 出張所/事業所

東京本社

東京

東京支店
国際物流事業本部(京浜)
米事業本部
海外事業本部

鹿島

川崎

横浜

浜岡

豊橋

豊川

東海

敦賀

大阪

高松

松山

徳山

鶴崎

大分

中津

志布志



小中学生のための職場紹介「神戸・みなと体験」



「山県・森・里・川・海自然再生プロジェクト」に参加し、営業所近海の海岸・海底清掃活動



ヴィッセル神戸の社会貢献型シートへの協賛



国有林の植樹や草刈りを行う「森の世話人」活動



港の活性化を目指した「神戸港カッターレース大会」



「介護老人保健施設サニーピア」に車椅子を贈呈



地域の清掃ボランティア活動



地域密着型企業を目指した伝統行事への参加

CSRへの取り組み

企業としての社会的責任を果たす

当社は、社会市民の一員としてコンプライアンスの実践による健全な企業運営をもとに、植林活動や地域行事への参加など、様々なかたちで地域社会に貢献しています。

環境への取り組み

事業活動と環境保全の調和を志向し、環境に配慮した事業活動の実践による環境負荷の低減に努めるとともに、グループをあげて継続的な環境保全活動を推進し、社会への貢献を目指します。

安全への取り組み

業界をリードする総合物流企業として、輸送の安全確保が重大な使命であることを強く認識し、取締役会及び安全統括管理者の主導のもと社内教育や啓蒙活動を通じて会社の安全風土をより強固なものにします。

コーポレート・ガバナンス

株主の皆様をはじめとする様々なステークホルダーの利益を損なうことのない、迅速かつ適正な意思決定と業務執行を確保し、効率的な経営体制の確立を基本方針として、コーポレート・ガバナンスの充実・強化に努めています。

コンプライアンス

法令遵守体制の確立と公正・透明な企業活動を目指して策定した「上組グループ企業行動憲章」を掲げ、全社一丸となって適法経営・安全作業の徹底に取り組んでいます。

地域社会とともに

少しでも地域社会活性化のお役に立てるよう、事業活動を行う各地域で伝統的に行われているお祭りなどの行事に参加しています。地域の皆様とふれあいながら、地域美化・環境保全に取り組んでいます。